



CO2排出削減に向けた洋服作り、衣料品回収について

(株)ワールド SDGs推進室

INDEX

- 1 自己紹介
- 2 会社概要
- 3 サステナビリティプランについて
- 4 CO2排出削減に向けた洋服作り
- 5 衣料品回収キャンペーン
「ワールド エコロモキャンペーン」

1 自己紹介



株式会社 ワールド

SDGs推進室

山本 雄太 (やまもと ゆうた)

株式会社 ワールド

SDGs推進室

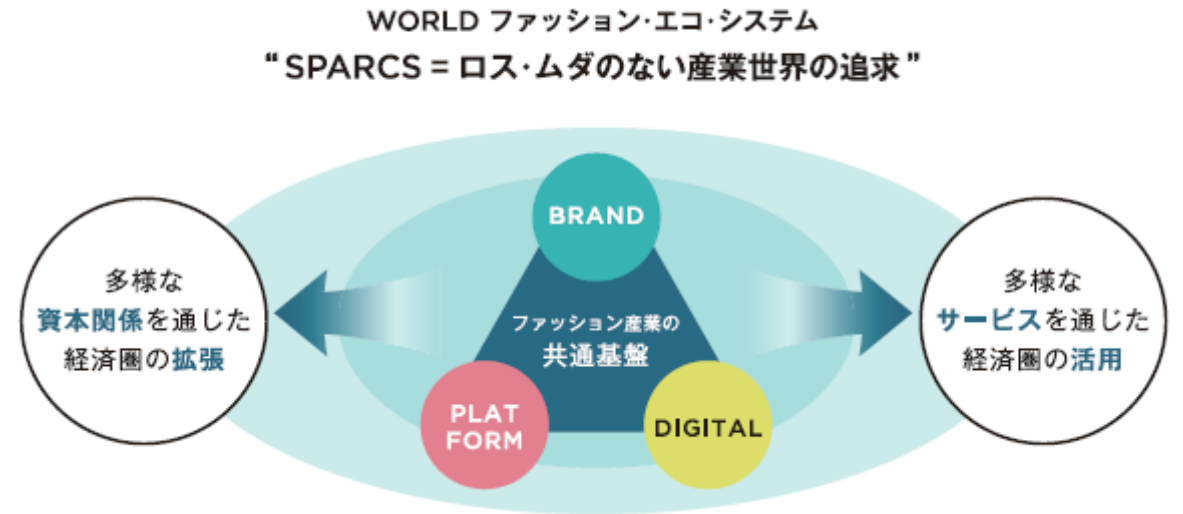
芦 裕 光久 (あしはざま みつひさ)

2 会社概要

3つの事業

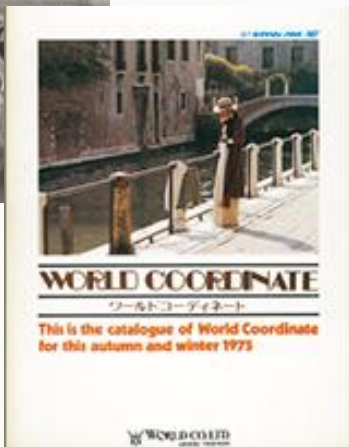


ファッション・エコ・システムの構築



第一の創業

婦人ニット卸売業で創業



単品の商品提案が主流の時代に、
トータルコーディネートブランドを
立ち上げる

第二の創業

SPAモデルの構築



生産から販売までを一気通貫
「ロスを変値に変える」仕組み
国内の業態改革を推進

第三の創業

ファッション産業の プラットフォーム構築



次世代ビジネスモデル開発に向けて、
培ったSPAの業務ノウハウや人材を
活用したプラットフォームを構築。

社名の後に括弧内で記載した社数は、各子会社が形成するグループ社数を表す
例：(株)XXXXXXXXX (●社)



コーポレート

デジタル

グループ50社

当社／子会社45社／関連会社4社(※)

(※)持分法適用関連会社(斜体・下線)

(※)2024年4月時点

ブランド事業

デジタル事業

プラットフォーム事業

国内アパレルブランド

ミドルアッパー (6)

(株)フィールズインターナショナル (4社)
(株)エクスプローラーズトーカー (2社)

ミドルロー (9)

(株)アルカスインターナショナル (2社)
(株)ピンクラテ
(株)ケーズウェイ
(株)ナルミヤ・インターナショナル (5社)

海外

海外現法 (2)

台湾和亜留土股份有限公司
World Saha Fashion Co.,Ltd.

国内ライフスタイルブランド

雑貨 (3)

(株)ワールドライフスタイルクリエーション
(株)ライフスタイルイノベーション
(株)ココシュニック

投資

M&Aブランド (10)

(株)ワールドインベストメントネットワーク
(株)ヒロフ (3社)
神戸レザークロス(株) (3社)
(株)ストラスブルゴ
(株)W&Dインベストメントデザイン
W&Dデザイン投資事業有限責任組合

B2Bソリューション

デジタルソリューション (3)

(株)ファッション・コ・ラボ
(株)ユナイテッド・ロジソル
(株)OpenFashion

B2Cネオエコノミー

ネオエコノミー (サーキュラー等) (5)

(株)ティンパンアレイ
Original Inc. (注1)
ラクサス・テクノロジーズ(株) (2社)
(株)アンドブリッジ

(注1) 事業終息に向けた手続き中です。

中間ホールディングス

(株)ワールドプラットフォームサービス

生産PF

生産 (4)

(株)ワールドプロダクションパートナーズ
(株)ラ・モード
(株)イディオム
世界時興 (上海) 貿易有限公司

販売PF

販売 (1)

(株)ワールドストアパートナーズ

シェアードサービスPF

事務代行 (1)

(株)ワールドビジネスサポート

ライフスタイルPF

空間創造 (3)

(株)アスプルンド
世界連合時装 (上海) 有限公司
(株)ワールドアンバー

3つの事業

1 ブランド事業（国内・国外）

多業態・多ブランド戦略

- ✓ レディース、メンズ、キッズ、服飾雑貨など、幅広い世代・テイストに合わせ、66(※)の多彩なブランドを保有。
- ✓ 国内・海外で2,184店舗(※)を展開。
- ✓ ファッション関連事業への投資やバリューアップを通じてファッション事業を開拓。

(※)2024年2月時点



UNTITLED



INDIVI



Reflect



CDEC
COUP DE CHANCE



OPAQUE.CLIP



SHOO-LA-RUE



THE SHOP TK



AG by aquagirl



grove



index



DRESSTERIOR



HIROKO
HAYASHI



TAKEO
KIKUCHI



F&K
latte



ITS'DEMO

ITS'DEMO

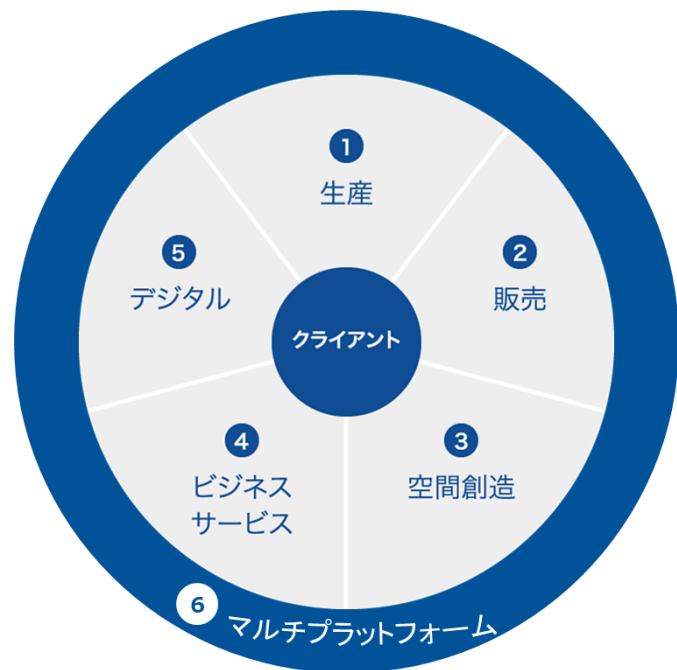


212 KITCHEN STORE

3つの事業

2 プラットフォーム事業

ファッションビジネスを支える
「多種多様な仕組み＝プラットフォーム」を外部企業様へご提供。



3つの事業

3

デジタル事業

BtoBソリューション事業

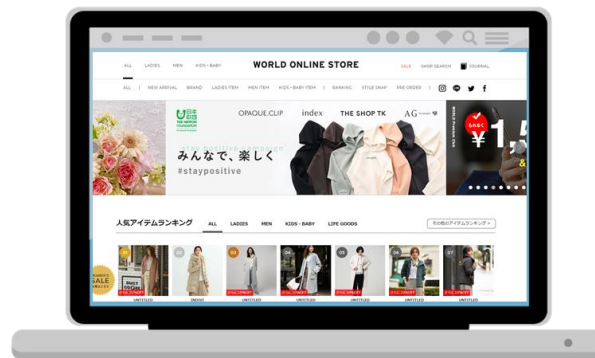
- ✓ 自社ブランドのECモールの運営
- ✓ 他社ECモールの運営受託
- ✓ ファッションサービスのソリューション提供

サーキュラー事業

ファッション業界が抱える余剰在庫や商品廃棄課題に向き合い、様々な事業の展開。

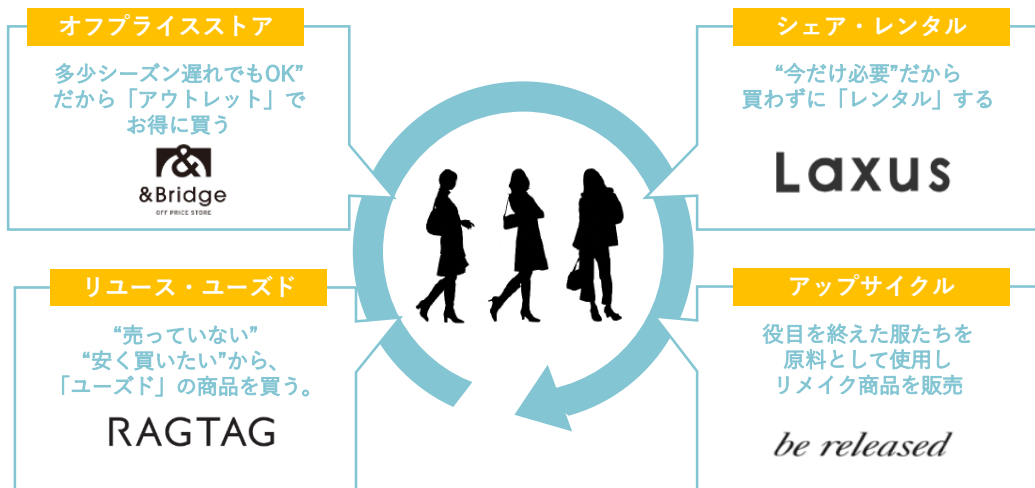
- ✓ リユース
- ✓ シェアリング
- ✓ オフプライス

BtoBソリューション事業



ワールドグループの株式会社ファッション・コ・ラボにて
自社ECサイト WORLD ONLINE STORE, 他社ECサイト運営、システム提供他

サーキュラー事業



リセール オフプライスストア



シェア・レンタル



リユース



アップサイクル

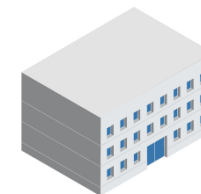


川上



【繊維素材・テキスタイル産業】 原料や材料を生産する

✓原糸 ✓紡績 ✓製織 ✓染色 ...



川中



【アパレルメーカー】 商品を製造する

✓縫製 ✓ニット ✓商社 ✓雑貨 ...

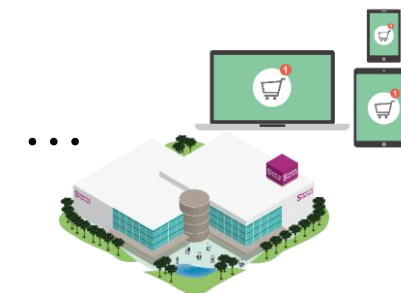


川下



【小売業】 製品を顧客の手に届ける

✓百貨店 ✓専門店 ✓EC ✓量販店 ...



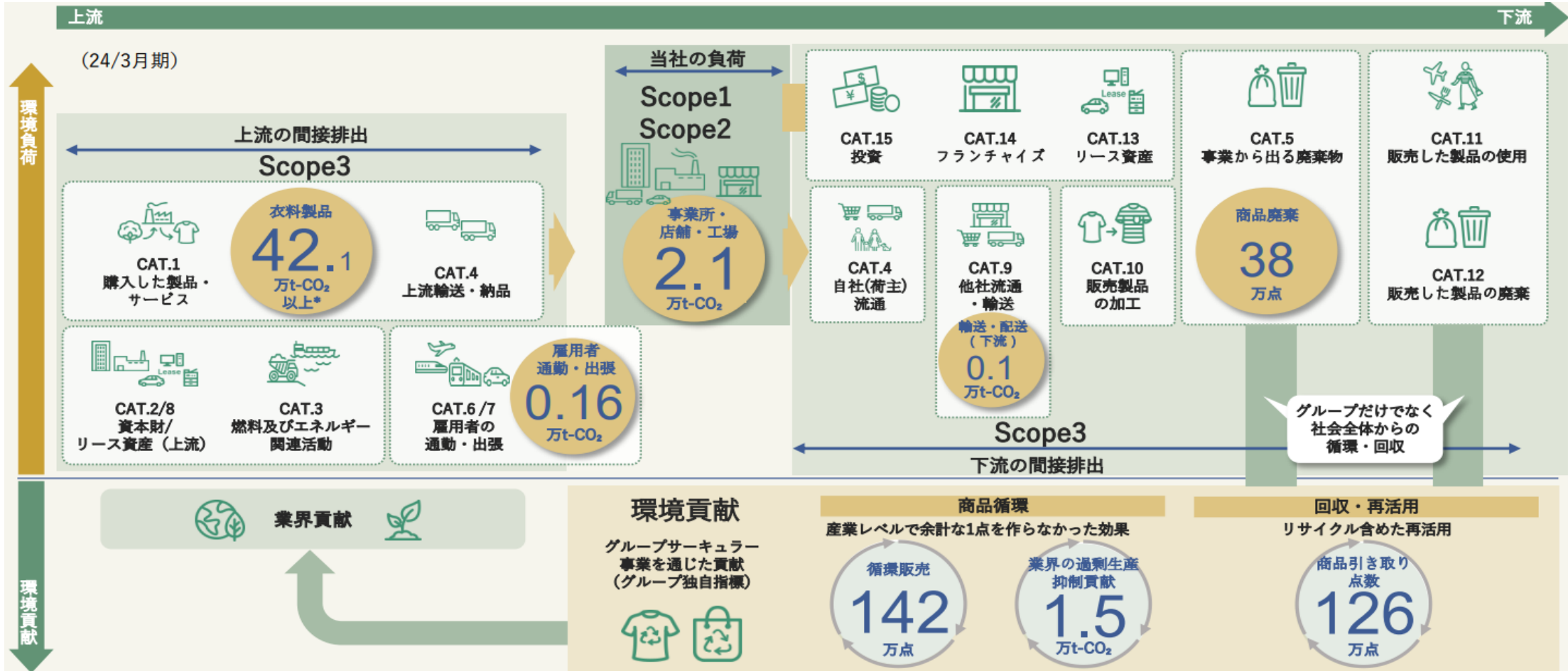
3 ワールド サステナビリティプランについて

『生活文化の多様性』と『ロス・ムダのない持続的な社会』 二律双生の実現を目指す



ワールドグループの生み出す環境負荷

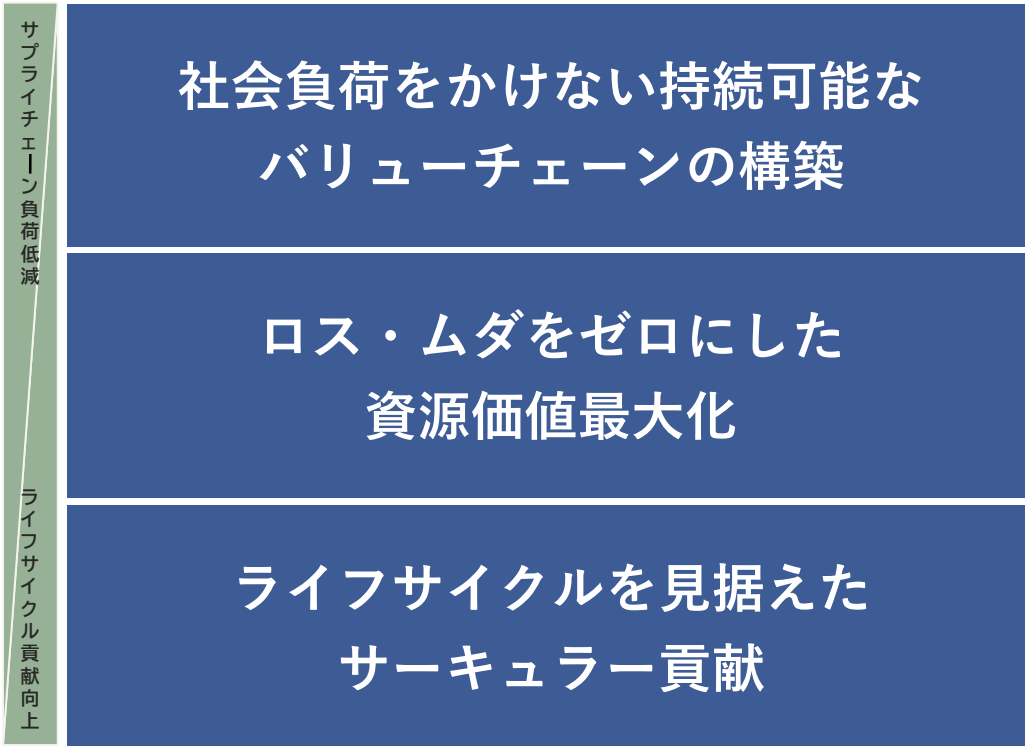
ワールドグループは環境負荷の可視化を進めており
 負荷の大きい分野から低減に向けた取り組みを進めている



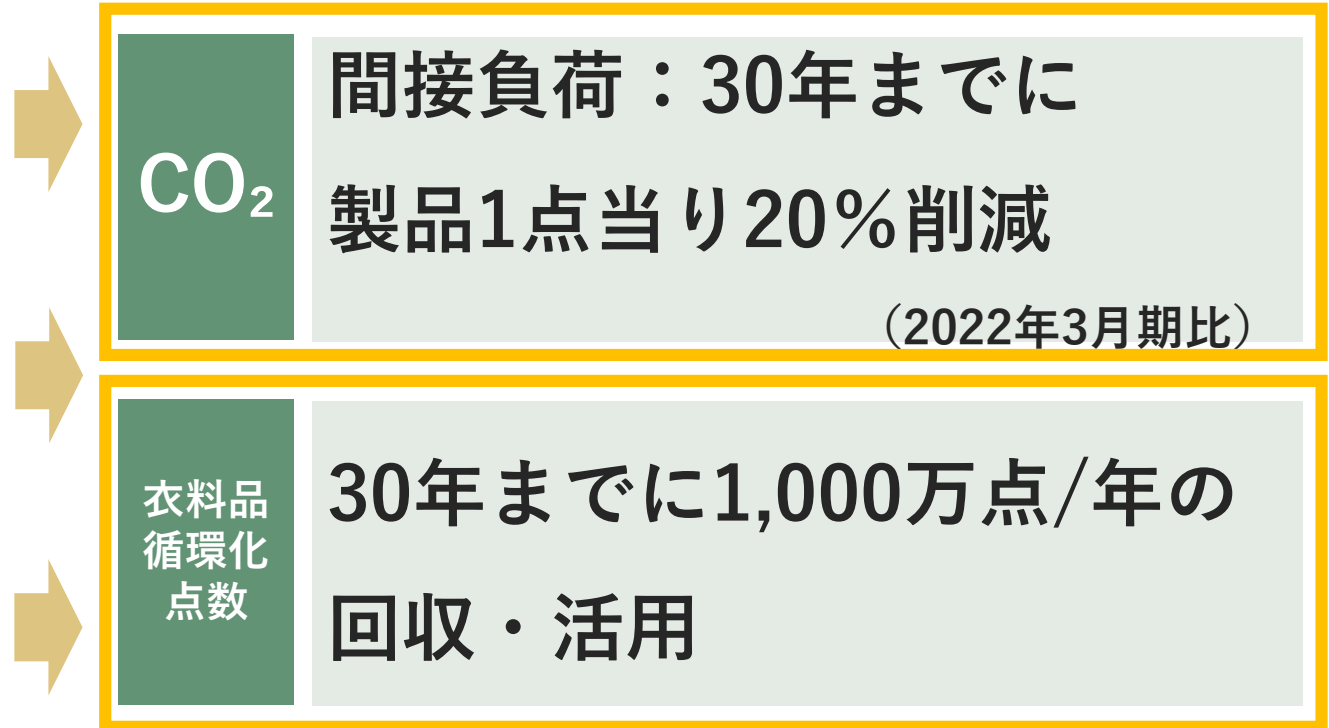
ナルミヤ・インターナショナルは含まれません。*アパレル製品1枚あたりのアイテム別の原単位を算出、各アイテムの仕入実績枚数から計算。合理的かつ説明できる手法で算出していますが、市場から求められる計算・分析手法や今後の精緻化によって変動する可能性があります。**売仕契約の店舗については、含まれておりません。

ワールドグループの中期目標（一部抜粋）

ありたい姿



中期目標



4 CO2排出削減に向けた洋服作り



ファッション産業は大量な生産・消費・廃棄により、環境負荷が大きい

地球環境への負荷

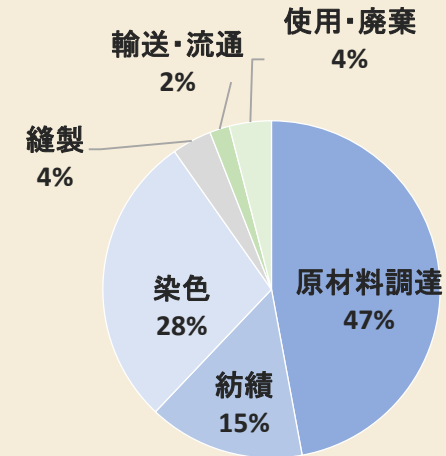
CO₂排出



衣料品の為のCO₂排出
世界の約10 %

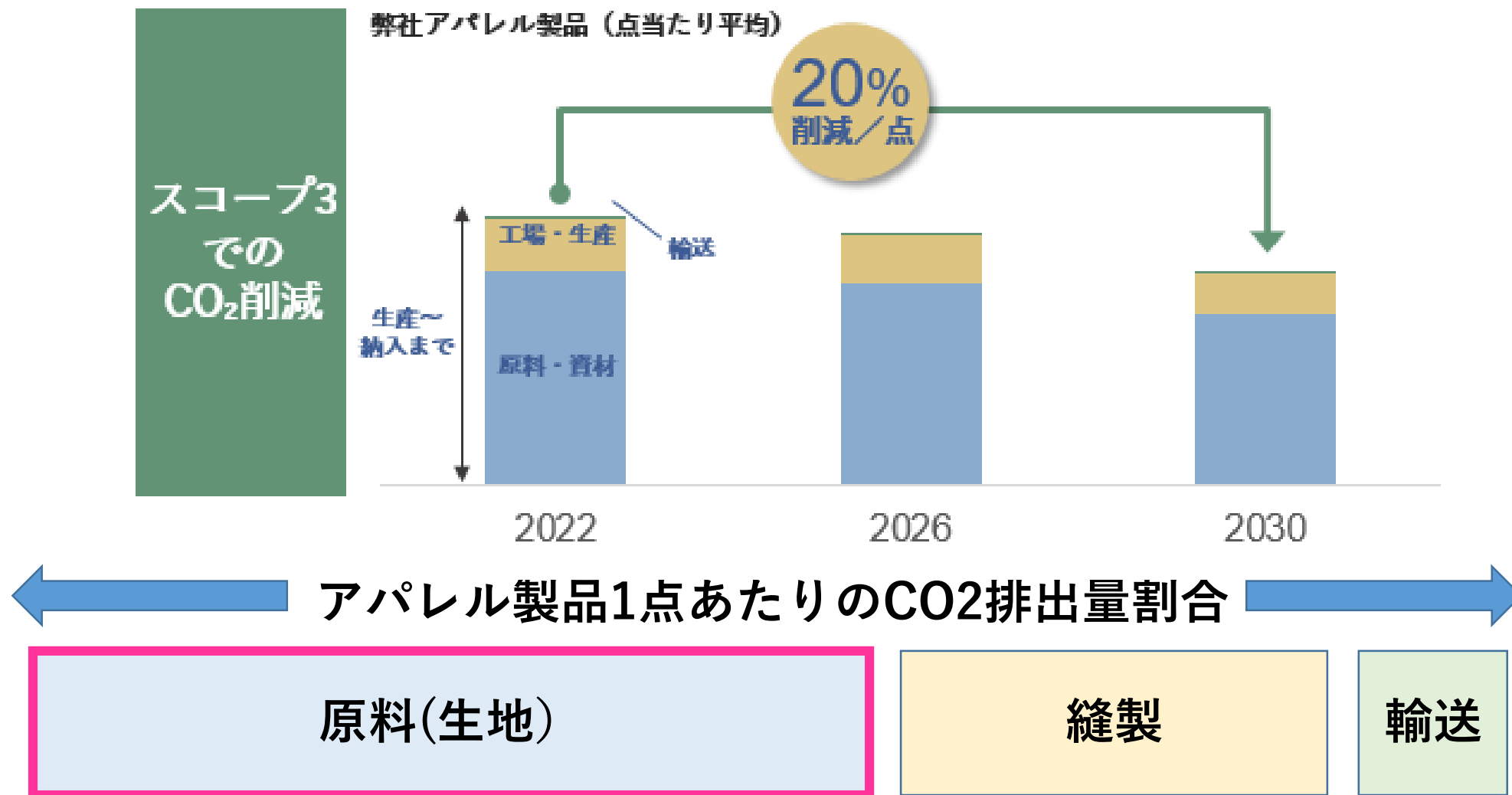
国内に供給される衣類
から排出される量
約 95 百万t-CO₂

調達～販売まで
約9割排出



ワールドグループでは

「2030年までに製品1点あたりのCO2排出量を20%削減する」という目標を設定
排出量の多くを占める原料（生地）の調達において、サステイナブル素材の切替を推進



CIRCRIC <サーキュリック>



未来のための服づくり

CIRCRIC(サーキュリック)は
サステナブル素材のブランドです
CIRCRICはワールドグループの商品に使われる、
すべてのサステナブル素材を包括するマテリアルのブランドです。
なかでも服のクローズドループを目指す素材は
このブランドを象徴する素材としてCIRCRIC の名前を冠します。

「CIRCRIC ホームページ」 <https://store.world.co.jp/s/brand/circric/>

CIRCRIC <サーキュリック>



CIRCRIC with THE EARTH

木材・植物由来の持続可能な原料を使用した素材やオーガニックコットン等の環境に配慮した生産背景を持つ素材に適用。



CIRCRIC for RECYCLE

リサイクルポリエステルやリサイクルナイロン等のリサイクル原料を使用した素材に適用。



CIRCRIC for WORLD LOOP

ワールドグループの衣類を使用したクローズドループにおける循環素材（サーキュレーション素材）を使用した際に適用。

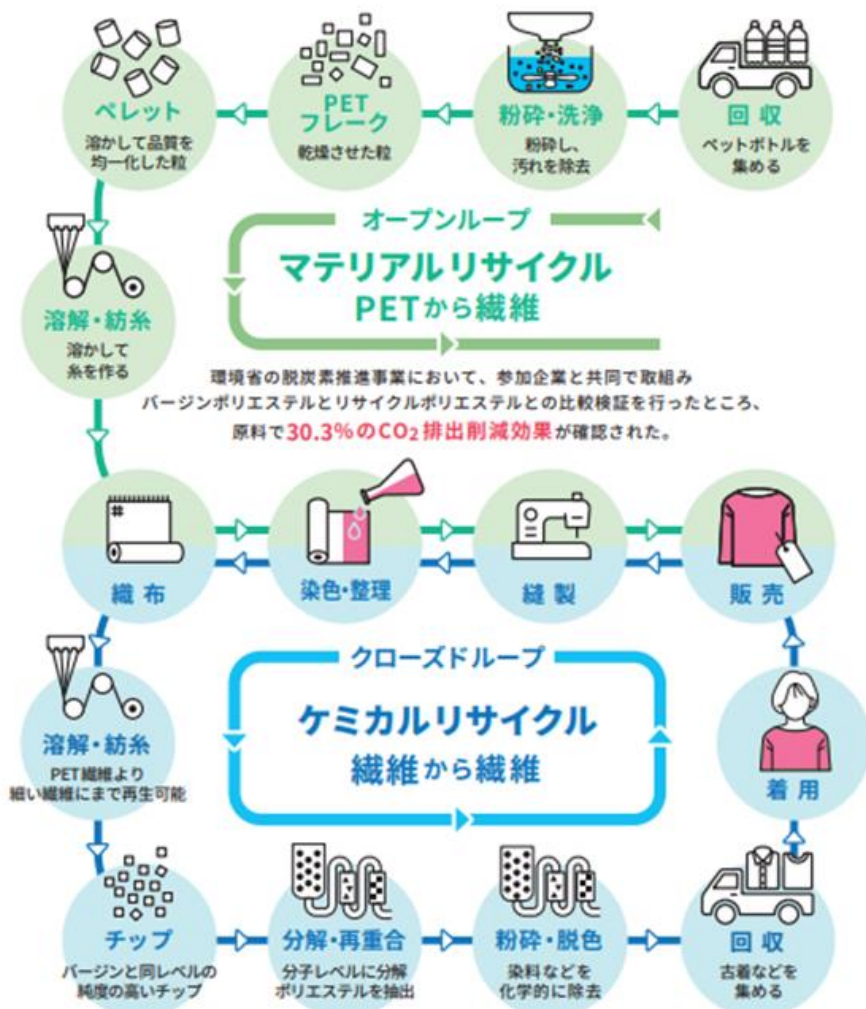


2022年「環境省 令和4年度サプライチェーンの脱炭素化推進モデル事業」に採択 サプライヤーと共にGHG（温室効果ガス）削減に向けた サステナブル素材の共同開発削減率を明確にした

<p>「再生ウール」 GHG を 33.7%削減 ※</p> <p>※ウール原料（紡績、織布、加工）の製造工程における対バージン比の GHG 削減率</p>	<p>「再生ポリエステル×オーガニックコットン」 GHG を 23.4%削減 ※</p> <p>※ポリエステル、コットン原料（紡績、織布、加工）の製造工程における対バージン比の GHG 削減率</p>
<p>共同開発企業：中伝毛織株式会社（愛知県一宮市）</p> <p>紡績段階での落ち綿とウール混率 90%以上のニット商品、ウールの裁断端材等からアップサイクルした「再生ウール」をベースにコート、ジャケット、ボトム用の素材を開発。資源を再利用することで羊の飼育にかかわる GHG 排出を削減した。</p>	<p>共同開発企業：豊島株式会社（愛知県名古屋市）</p> <p>ペットボトルから再生した「リサイクルポリエステル」とトレーサビリティ可能な「オーガニックコットン」を混紡した汎用性の高いシャツ素材を開発。どちらもバージン原料（従来の製造方法による原料）と比較して大幅な GHG 排出量削減を実現。</p>



リサイクルポリエステル



WORLD PRODUCTION PARTNERS
A MEMBER OF WORLD GROUP

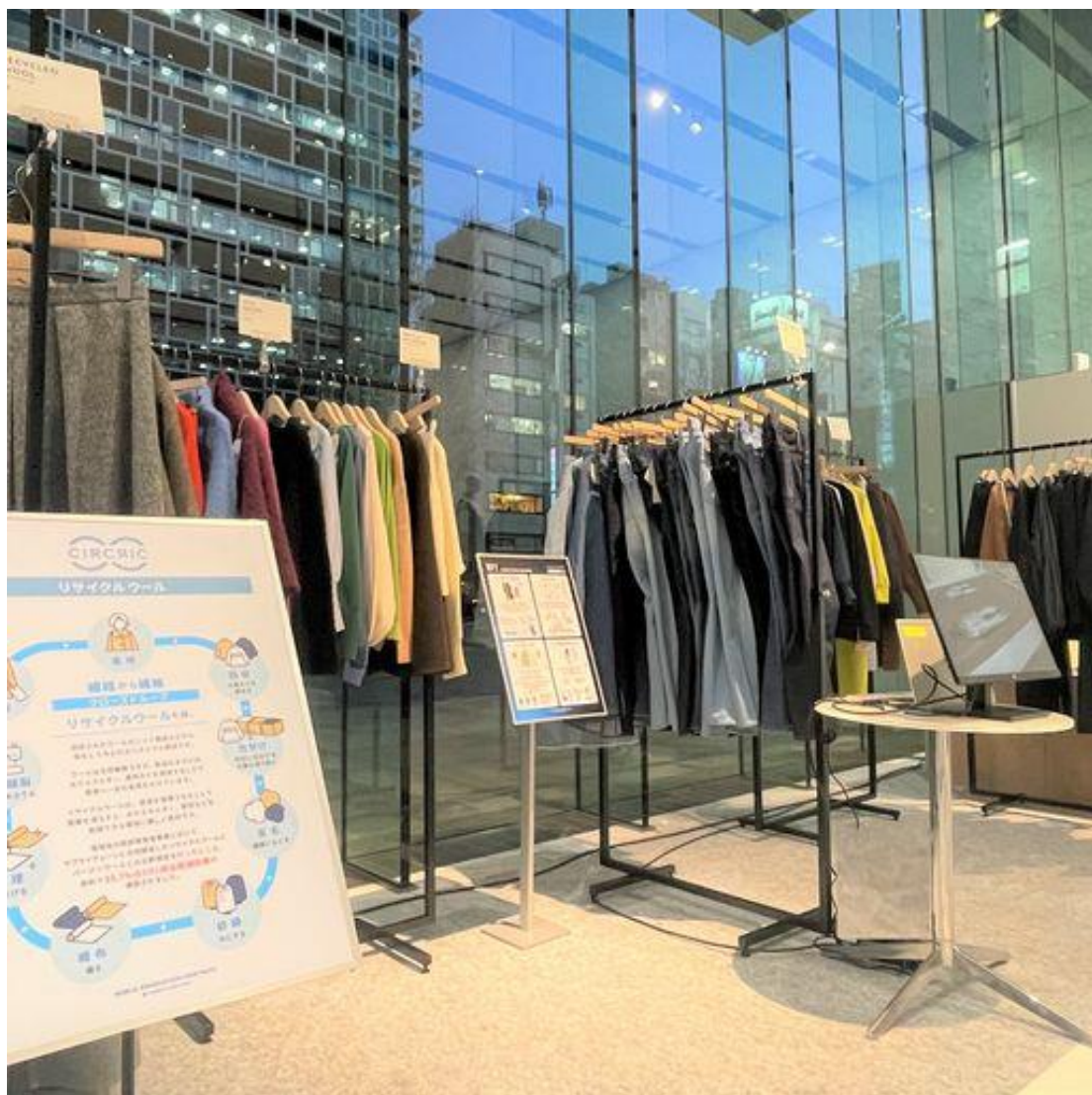


リサイクルウール



WORLD PRODUCTION PARTNERS
A MEMBER OF WORLD GROUP

北青山ビル 展示会



神戸市 こうべ環境博覧会『かんぱく』



5 衣料品回収キャンペーン「ワールド エコロモキャンペーン」



eco vomo

人から人へ、服からエコロモ

サーキュラー事業の取り組みと合わせ、
業界貢献に向けて衣料品引取点数30年1,000万を目標に活動中



ナルミヤ・インターナショナルは含まれません。*アパレル製品1枚あたりのアイテム別の原単位を算出、各アイテムの仕入実績枚数から計算。合理的かつ説明できる手法で算出していますが、市場から求められる計算・分析手法や今後の精緻化によって変動する可能性があります。**売仕契約の店舗については、含まれておりません。

2009年より不要品を引き取りし、 リユースすることで子ども達を支援するエコロモ活動を開始 今後もお客様と共に活動を広げていく

2009年～
回収累計
1,861万点

1 ワールド製品以外の衣料品でもOK!

「もう着ないかな」という
不用になった衣料品を
お引き取り会場までお持ち
ください。



2 衣料品をOFFチケットと交換

お引き取り枚数とOFFチ
ケットの金額は店舗に
よって異なります。



子ども達の
未来のために
累計約1億円 寄付

4 収益金は子ども達の未来のために

リサイクルパートナーからの引
き取り金は、支援を必要として
いる子ども達のための基金へ寄
付します。



3 必要な方にお洋服をつなげます

お引き取りした衣料品は
リサイクルパートナーを
通じて、国内・海外での
再利用やリサイクルにつ
なげます。



リユース
リサイクル



2023年度 秋冬エコロモ開催による寄付金の一部については 令和6年能登半島地震災害義援金として約230万円を寄付

福島県 東日本大震災ふくしまこども寄附金
…累計36,515,046円

東日本大震災の被災・避難等により不便を強いられている子どもへの支援、子どもたちの将来につながる取組み、子どもたち及び保護者が元気になる取組み、子どもたちのふるさと福島への愛着心を醸成する取組み、子どもたちの福島県復興への参画に役立っている。



2019年11月21日(木)
福島県こども未来局長 佐々木 秀三様 (写真中央)に目録を贈呈するワールドストアパートナーズ社員

宮城県 東日本大震災みやぎこども育英募金
…累計34,977,116円

「東日本大震災みやぎこども育英募金」の寄附金を基金として積立て、被災した子どもたちの安定した生活と希望する進路選択の実現を支援するための奨学金・支援金として活用している。



2019年11月19日(火)
宮城県保健福祉部次長 武内 浩行様(写真中央)に目録を贈呈するワールドストアパートナーズ社員

あしなが育英会
…累計10,257,565円
(2015年秋冬キャンペーンから)

病気や災害など様々な理由で親を亡くした子どもたちを、奨学金、教育支援、心のケアで支える民間非営利団体。



2019年11月11日(月)
あしなが会 管理部次長 兼 寄付課長 東田 健一様(中央左)に目録を贈呈するワールドストアパートナーズ社員

チャイルド・ケモ・サポート基金
…累計10,257,564円
(2015年秋冬キャンペーンから)

チャイルド・ケモ・サポート基金は、日本初の小児ガン専門施設として、2013年、神戸ポートアイランドにオープンしたチャイルド・ケモ・ハウスの施設建設・運営、助成などを通して支援活動を行っている。



2019年11月15日(金)
チャイルド・ケモ・サポート基金事務局 本庄 瑠美様(右)に目録を贈呈するワールドストアパートナーズ社員

ワールド店舗でのエコロモキャンペーン概要（2024年秋冬）

【ショッピングセンター】

◇ 開催日程

衣料品引き取り期間：11/15日（金）～11/26（日）

◇ 開催館数：約150館

イオングループを始めとする
全国のショッピングセンターで開催予定

【百貨店】

◇ 開催日程

9月中旬～11月上旬予定

(※) 各百貨店により期間は異なる

◇ 開催館数：約70館

東北から沖縄までの百貨店にて順次開催予定

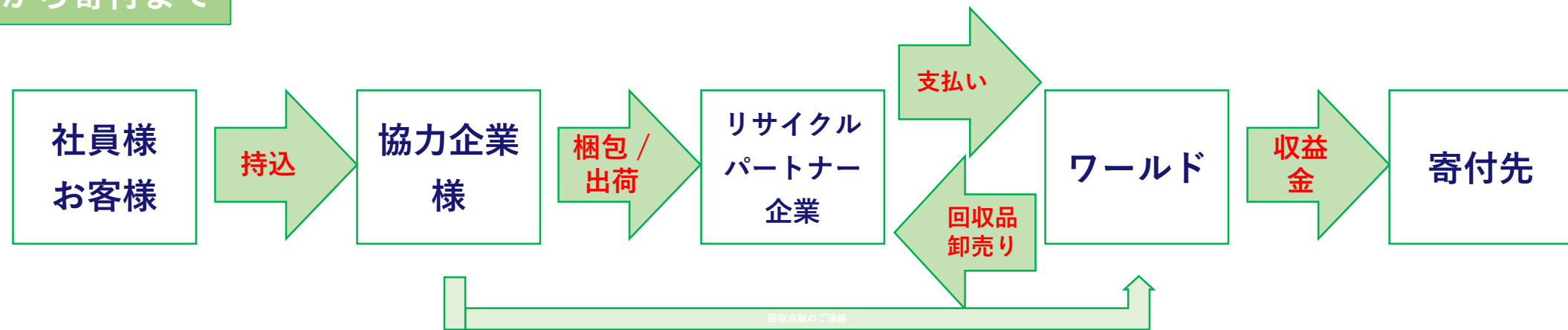


協力企業のオフィスや店舗にて回収ボックスの設置

メリット

- ◇ 不要な衣類品が、支援を必要としているこども達のための『寄付』に繋がる。
- ◇ 社員様の『社会貢献活動』への参加意識を高めることができる。
- ◇ 環境に配慮した取り組みを行う企業として、お取引様・お客様への認知に繋がる。

回収から寄付まで



お引き取りした衣料品をリサイクルパートナーへ販売。その販売金額から、必要経費（運送費）を引いた金額を『寄付』しています。
『販売金額』 - 『経費』 = 『寄付金額』

その他取り組み ワークショップイベントの様子

洋服を作る過程で出た残布、残糸等を活用したワークショップを全国のワールドグループの店舗および地方自治体の運営する施設などで開催。



「地球を笑顔にする広場」



【国際女性デー】 残布deミモザリース



既存店舗 SDGsイベント



社内行事：こども参観日



港区SDGs月間 赤坂青山児童館カリッパ イベント



おしゃれな保護犬譲渡会



本日はご参加いただき
ありがとうございました。

リンク先

ワールド コーポレートサイト

<https://corp.world.co.jp/>

ワールド サステナビリティプラン

https://corp.world.co.jp/csr/pdf/world_sustainabilityplan_2022.pdf

CIRCRIC サーキュリック

<https://store.world.co.jp/s/brand/circric>

ワールド エコロモキャンペーン

https://corp.world.co.jp/csr/pdf/world_ecoromo_2024.pdf

お問い合わせ先

(株)ワールド SDGs推進室

sdgs-suishin@world.co.jp